

人工呼吸器、在宅酸素療法機器、たん吸引器、自動腹膜透析装置をお使いの方へ



今夏の電力不足が懸念される中、万一の停電に備える必要があります。非常時の連絡先の確認やバックアップ電源の確保、懐中電灯等の点検などあらかじめ準備しておきましょう。

まず、連絡先の確認

- 医療機器メーカー
(社名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- 医療機器メーカー
(社名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- 医療機器メーカー
(社名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- かかりつけ医
(医療機関名及び医師名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- 訪問看護
(機関名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- ケアマネジャー
(機関名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- 関西電力株式会社
(営業所名及び担当者名: _____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)
- その他連絡先
(_____ (_____))
(電話: _____ FAX: _____)

わからないことがあるときは、相談窓口まで……

京都府難病相談・支援センター(独立行政法人国立病院機構 宇多野病院内)
電話: 075-461-5148または075-461-5154 FAX: 075-461-5163

※必要事項を記載して、分かりやすいところに保存して下さい。

京都府健康福祉部健康福祉総務課 (電話 075-414-4548)

～停電に備えて次のことをご確認ください～

人工呼吸器を装着している方

- 医師からの指示書のコピー
- 内部バッテリー(使用可能時間 時間)
- 外部バッテリー(台、使用可能時間 時間)
- その他の電源確保方法()
- アンビュバッグは()に置いてある

※外部バッテリーの最終充電日、代替手段の作動方法等を前もって確認し、習熟しておきましょう

在宅酸素療法をおこなっている方

- 医師からの指示書のコピー
- 携帯用酸素ボンベの予備(本、使用可能時間 時間)

※携帯ボンベへのつなぎ方や必要物品を前もって確認し、習熟しておきましょう

たん吸引機器を使っている方

- 使用後の充電
- バッテリー残量の確認(時間)
- その他の電源確保方法()

※代替手段(手動式・足踏み式吸引器やシリンジ等)を検討の上、作動方法、必要物品を前もって確認し、習熟しておきましょう

自動腹膜透析装置を使っている方

- 医師からの指示書のコピー
- 排液用バッグ付き腹膜透析液の有無 (有 / 無)
 - 有 (品種) (数量)
※医師の指示のもとに使用してください
 - 無 (医師の指示に従ってください)
- 接合装置の充電(接合装置をお使いの方のみ)

※その他必要物品を確認しておきましょう